

## 2016年5月度 高島屋店頭売上速報

### 百貨店概況 (前年比 単位:%)

(株)高島屋単体 13店舗	Δ1.9
(株)高島屋単体 および国内百貨店子会社 17店舗	Δ1.7

※国内百貨店子会社は、関西地区の岡山高島屋・岐阜高島屋・米子高島屋、関東地区の高崎高島屋の4店舗です。

○5月度の店頭売上は、土曜日が前年よりΔ1日減だったこともあり、前年実績に届きませんでした。なお、同曜日対比(前年5/3~6/2)では+0.5%となりました。

○インバウンドによる免税販売額は、化粧品をはじめとした消耗品が好調に推移し、前年比+5.2%となりました。

### 店舗別売上高概況(前年比 単位:%)

#### 関西地区

高島屋単体 5店舗	子会社 含む8店舗	大阪店		京都店		泉北店	岡山高島屋	岐阜高島屋	米子高島屋
		単独		単独					
Δ1.1	Δ1.0	Δ0.1	Δ0.6	Δ1.2	Δ1.3	Δ2.7	Δ1.0	+1.1	Δ3.9

※大阪店の売上高は堺店を、京都店の売上高は洛西店を含みます。  
※岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

#### 関東地区

高島屋単体 8店舗	子会社 含む9店舗	日本橋店	横浜店		新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏店	高崎高島屋
			単独							
Δ2.4	Δ2.2	Δ2.6	Δ3.5	Δ2.4	Δ0.6	Δ0.5	Δ8.7	Δ8.3	Δ2.4	+0.9

※横浜店の売上高は港南台店と「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン 海老名店」を含みます。  
※柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」を含みます。

○商品別売上は、紳士服(当社分類による17店舗ベース、以下同じ)・紳士雑貨・婦人服・特選衣料雑貨等が前年比マイナスとなりました。一方、時計専門館タカシマヤウオッチメゾンが好調に推移したことなどもあり、宝飾品は前年実績を上回ったほか、婦人雑貨・子供服ホビー・食料品も前年比プラスとなりました。

○店舗別売上は、インバウンド売上比率の高い大阪店が前年並みとなったほか、岐阜店・高崎店が前年比プラスとなりました。

○2015年10月に「タカシマヤ スタイルメゾン 海老名店」が神奈川県海老名市にオープンいたしました。

○関西地区8店舗で前年比Δ1.0%、関東地区9店舗で同Δ2.2%となり、17店舗合計で同Δ1.7%となりました。

※月央に発表予定の「高島屋営業報告」には、2015年9月に㈱グッドリブから移管した卸売事業の売上高が加算されます。

以 上